

第2次女川町支援活動のまとめ

被災地支援池田町民ネットワーク
2011.11.15

10月21日から23日にかけて第2次女川町支援活動を行い、雨にも関わらず無事やりとげました。スタッフ、ボランティアの皆さんはじめ、池田町内外の町民の方々の温かい気持ちを結集して、過去に類をみないような支援活動が可能になりました。心からの感謝いたします。

以下に、準備段階から現地での支援活動、その後のとりくみなどを簡単にまとめておきます。

支援物資、義援金まとめ

1. 今回の物資のよびかけには、町内外から200人を超える支援がありました。この200人には遠く塩尻、松本などの町外から44名(22%)の提供者が含まれています。

さらに、義援金でも前回の46万円の2倍近い80万円が寄せられ、スタッフを中心とした運営費を含めると110万円を超える資金が寄せられ、被災地に寄せる町民の温かい心が示されました。

震災直後からのネットワークの粘り強い持続的な活動と、冬にむけての効果的な呼びかけがこれらの結果にむすびついたといえます。

	町外からの支援				
	7	8	9	10~	計
塩尻市	1		1	2	4
松本市	1	1	4	6	12
安曇野市	2	4	2	4	12
松川村	1	1	2	2	6
大町市	2	2	2	1	7
生坂村		1			1
白馬村				1	1
その他			1		1
計	7	9	12	16	44

支援者数、義援金、運営費

月日	支援者人数		品目		義援金(目標35万円)		運営費(目標20万円)	
10/7	50	50	43	43	58,447		227,872	(61,870含む)
8	49	99	42	59	124,473	182,920	48,000	275,872
9	55	154	27	66	563,550	746,470	20,010	295,882
10	10	164	14	67	18,196	764,666	5,000	300,882
~20	38	202	38	79	42,271	806,937	20,000	320,882

2. 7日~9日を中心とし、約1ヶ月にわたる準備期の活動を、ネットワークメンバーおよびボランティアが支えました。6日から24日まで(中休み除く)11日間でのべ120名、1日平均11名(最大20名)がスペースゼロで仕分け、梱包などの作業にあたりました。その後の衣類の分類や梱包などを含めると、のべ150名にのぼる方々の力がこれらの活動を支えました。

3. 寄せられた物資では、米をはじめ、布団、毛布、衣類、暖房器具などが多数を占めました。米は750袋分、約1.5ト。布団類はセットで65人分。単品も含めると100人分を超える膨大な量となり、衣類も数えられないほど寄せられました。

またリンゴなどの果物や野菜、豆腐が寄贈された。これらの支援物資の一つ一つに町民のあたたかい気持ちが込められていることが実感できる活動となりました。



10月8日



10月9日



10月10日



10月18日

<参考>

3月の支援活動

3月19日~26日までの累計(田中会館)	3月19日~4月9日までの累計
物資提供者 311名(うち他市町村12名)	物資提供者 350名(うち他市町村18名)
物品品目 108品目	物品品目 115品目

5月の支援活動

日	13日	14日	15日	最終
人数	25人	20人	26人	
人数累計	25	45	71	76人
品目	30	52	35	
品目累計	30	69	87	87品目

募金内訳

13日	14日	15日	16日	17日~19日	総計
166,582	64,056	109,988	35,000	84,374	460,000